

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード)

※校園コードを入力してください。

学校名

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

1 配付額 円 → 決算額 円

2 配付上限額

学校配当		学級数		特別支援学級数		学級配当
<input type="text" value="350,000"/>	+	<input type="text" value="6学級"/>	+	<input type="text" value="1学級"/>	×	<input type="text" value="50,000"/>
※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。						
配付上限額						
=	<input type="text" value="700,000"/>					

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

全市共通目標

①小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。

学校園の年度目標

②平成31年度末アンケートにおいて、「学校が楽しい」の肯定的な回答を85%以上にする。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

小学校学力経年調査における標準化得点の同一母集団で前年度との比較については以下のとおりである。4年生は国語が－0.2ポイント、社会が－1ポイント、算数が＋1.7ポイント、理科が－5となった。5年生は国語が－2ポイント、社会が－0.9ポイント、算数が－3.6ポイント、理科が－4.8となった。6年生は国語が－1.1ポイント、社会が－5.3ポイント、算数が－1.8ポイント、理科が－3.8となった。同一母集団で比較し、前年度より向上したのは4年生の算数の＋1.7ポイントだけだった。また、学校アンケートにおいて「学校が楽しい」という問いについて肯定的な答えは89ポイントであった。

B

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

・「ともに学び合う子どもを育てる。」—ICTでひろがる世界!「考える」っておもしろい!!」を研究テーマとして、日常的にICTを活用する授業の研究をすすめる。そして、年3回以上の公開授業研究会と年3回以上の討議会・研修会を行う。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

・「音楽や体育などいろいろなことに挑戦しできるようになっている。」の肯定的回答を全て85%以上にする。
・ICT拠点校として学校公開を行い。年3回以上の授業研究会と年3回以上の討議会・研修会を行う。

指標に対する達成状況(取組完了時)

達成

今年度研究目標を「ともに学び合う子どもを育てる。ーICTでひろがる世界！「考える」っておもしろい！！ー」を研究テーマとして、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために学習過程の質的な改善を目指し、授業を進めた。どの教科において学習過程に「学び合い」を取り入れることで、子どもが自ら考え、課題解決に向けて互いの意見を交流し、自分との類似点や相違点を見つけ、新たな発見をするなど、ひとりひとりの子どもが思考を深めたり広げたりできる様な授業を進めることができた。また、『考える力』を伸ばすために効果的にICT機器を活用し、人との意見や考えを交流し、自分一人では考えつかなかった発想にふれる学習を行うことができた。このような学習過程においては児童が主体的・対話的で深い学びができる と考える。

本年度、授業研究会（指導案検討会＜低中高学年部会及び研究推進委員会＞、研究授業、研究討議会を1セットとして授業研究会とする。）を3回実施する予定である。1学期に3回（国語2回、体育）、2学期に2回（総合的な学習の時間、体育）、3学期に3回（算数2回、総合的な学習の時間1回）授業研究会を行った。また、3学期の研究授業は学校公開とした。

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

昨年度から引き続き、ICTを活用した学習のの在り方について研究を進め、学力の向上に努める。ICT環境のメンテナンスを進めると共に、プログラミング教育についての充実を図る。

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
取組内容① 【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上の取組】 ○学習過程を質的に改善し、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業を進める。 取組内容② ○学年に応じた家庭学習の時間を設定し、学校で学んだことを家庭において定着で			A
①予算内訳			
11-1	タブレットスタンド	@ 1,000×33＝ 33,000円	
11-1	スタイラスペン	@ 2,000×50＝100,000円	
11-1	プロジェクターランプ	@ 10,000× 6＝ 60,000円	
11-1	プログラミングロボット	@ 20,000× 8＝160,000円	
11-1	小学校プログラミング教育推奨セット	@ 17,820× 8＝142,560円	
11-1	ロボット用電池	@ 130×12＝ 1.560円	
②決算内訳			
11-1	タブレットスタンド	@ 1,450×50＝ 74,250円	
11-1	プロジェクターランプ	@ 9,000× 6＝ 54,000円	
11-1	プログラミングロボット	@ 17,000× 6＝102,000円	
11-1	小学校プログラミング教育推奨セット	@ 15,000× 6＝ 90,000円	
11-1	プロジェクターフィルター	@ 1,400× 6＝ 8,400円	
11-1	ヘッドセット	@ 18,800×2＝ 37,600円	
11-1	変換ケーブル	@ 5,500×6＝ 33,000円	
11-1	CDラジオ	@ 13,530× 6＝ 81,180円	
11-1	SDカード	@ 1,650× 10＝16,500円	

(2)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
取組内容③【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】 本年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の向上に向けて、特に課題である長座体前屈の平均の記録を1学期より3ポイント向上させる。			B
①予算内訳			
9-5	スポーツ交換会旅費	@ 120× 24＝2,880円	
②決算内訳			
9-5	スポーツ交換会旅費	@ 120× 24＝2,880円	

(3)取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
取組内容②【施策2 道徳心・社会性の育成】 みんなが気持ちよく楽しく学校生活を送れるよう学校のきまりの大切さを知って守れるようにする。			B
①予算内訳			
13-0	公演委託料(観劇)	200,000円	
②決算内訳			
13-0	公演委託料(観劇)	200,000円	

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。
 委員会使用欄は空欄としてください。